

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

施設名	岡山県牛窓ヨットハーバー
------------	--------------

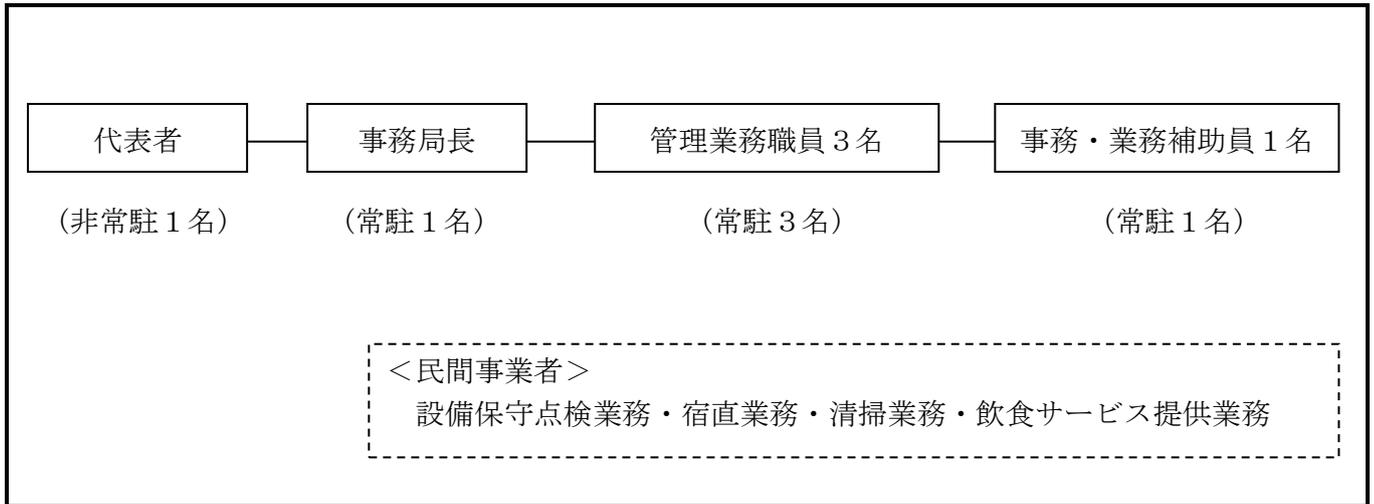
【指定管理者の概要】

名称	一般財団法人岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	代表者	代表理事 岡崎 彬
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7		

【指定管理の概要】

指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日	報告期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨットハーバーの施設等の利用等の許可に関すること。 ・施設等の維持管理に関すること。 ・海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導に関すること。 ・ヨットハーバーの運営に関すること。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		保管施設等	研修施設等	合計
許可件数	3年度	518	67	585
	2年度	837	27	864
	増減	△319	40	△279

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設等の維持管理業務	・施設点検業務 ・施設清掃業務 ・設備等保守管理 ・植栽管理業務 ・監視等業務
海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導	・ヨットスクールの開催 ・安全講習会等の開催 ・指導者養成講習会の開催 ・各種ヨットレース大会の開催

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

		保管施設等	研修施設等	合計
収入額		28,612,150	723,680	29,335,830
利用件数		518	67	585
減免額		1,787,190	167,660	1,954,850
減免理由	学校教育の一環としての利用等 349件			

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		3年度	対前年度増減額	2年度	備考
収入額 A		31,799,153	△930,364	32,729,517	3年度収入額 その他の主なもの ・保管艇電気、 水道代 615,975円
内 訳	指定管理料	0	0	0	
	利用料金収入	29,335,830	△424,465	29,760,295	
	事業収入	1,286,200	1,130,200	156,000	
	その他	1,177,123	△1,636,099	2,813,222	
支出額 B		30,051,804	△275,841	30,327,645	3年度支出額 その他の主なもの ・公租公課 1,461,050円
内 訳	人件費	19,958,833	3,869,329	16,089,504	
	管理運営費	7,899,221	△4,370,470	12,269,691	
	事業費	0	0	0	
	その他	2,193,750	225,300	1,968,450	
収支額 A-B		1,747,349	△654,523	2,401,872	
県への納入金		2,806,695	130,454	2,676,241	県への納入金 ・基準納入額 2,806,186円
実質的な県負担額		△2,806,695	△130,454	△2,676,241	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った管理が適切に履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令及び協定に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	安全管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理が適切に履行されていた。
	④財産の適切な 管理	B	巡回監視等により適切な管理が実施されていた。
導入 効果	①利用状況	B	利用者総数、ヨット利用者数ともに前年度に比べて増加した。 【年間利用者数】 R3:9,675人←R2:7,509人 【ヨット利用者数】 R3:3,532人←R2:2,607人
	②収支状況	B	新型コロナウイルスの影響により、利用料金収入が低調であり、また、職員体制の見直しに伴い人件費等支出が増加したことにより、指定管理申請時の収支計画には及ばなかった。
	③サービス向上	B	民間事業者による軽食喫茶室での飲食サービスを提供し、また、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなど、施設活性化を目指した取組がなされ、地元と連携した地域活性化に資する運営に努めていた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されていた。ヨット保管艇数増加の取組や、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなどの取組により、施設の利用促進や活性化に繋がっていた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。

D：予定していた業務水準を下回った。